

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	38257
事業名	スタートアップ集積促進費					
評価担当課	所 属	経)経済戦略推 イノベーション			電話番号	011-211-2379
施策名	行政、大学、民間組織などの関係機関が一体となり、起業家を育成					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費		
	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ● その他					

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	令和元年度、国による世界に伍するスタートアップ・エコシステム拠点形成戦略が発表されたことを契機とし、国や自治体によるスタートアップ支援の取組が開始され、令和2年7月には、札幌市・北海道が国の推進する世界に伍するスタートアップ・エコシステム拠点形成戦略「推進拠点都市」に選定される等、スタートアップ支援の機運醸成が進んでいる。このような流れの中で、大学・民間企業・行政機関、スタートアップ支援関係者等産学官が一体となった総合的な支援の重要性が高まっており、オール北海道体制で関係企業・人材の誘致や育成を行うことで、北海道内におけるスタートアップ・エコシステムの構築を目指す。
	事業内容(何を実施し)	①STARTUP HOKKAIDO実行委員会事業 令和5年9月、札幌市・北海道・北海道経済産業局を中心に、産学官が連携し、スタートアップ支援に取り組む組織を設立、参画。WEBでの情報発信、スタートアップ向け相談窓口の運営、イベント開催によるコミュニティ形成、アクセラレータープログラム、学生起業家育成プログラム等を実施。 ②さっぽろ産業振興財団事業 民間企業が運営するアクセラレータープログラムの運営事業等に対する補助金を交付。 ③STARTUP CITY SAPPORO事業 WEBでの情報発信、イベント出展、スタートアップ育成セミナー・イベントの実施、相談窓口の運営等を実施。 ④スタートアップ誘致・創出支援補助 新たに札幌圏内に進出するスタートアップ企業に対する補助。 ⑤外国人起業補助 北海道が実施する「スタートアップビザ制度」の対象者に対し、起業にあたり発生する費用を一部補助。 ※令和6年度より、スタートアップ集積促進費、スタートアップ成長支援費、NoMaps事業費の3事業費を統合。
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	札幌・北海道において、継続的にスタートアップが生み出され、グローバルまで発展していくスタートアップ・エコシステムの構築を目指す。
	他都市の状況	内閣府のスタートアップ・エコシステム拠点計画で、8都市が拠点都市として選定。 グローバル拠点都市:東京、愛知・名古屋・浜松、大阪・京都・ひょうご神戸、福岡 推進拠点都市:札幌、仙台、北九州、広島地域
	市民参加の実施	☐ 企画 ☒ 実施 ☐ 評価 ☐ 対象外

令和4年度決算額	90,278 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	2.4 人工
令和5年度予算額	147,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	2.45 人工
令和5年度決算額	137,154 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	2.45 人工
令和6年度予算額	605,000 千円	うち特定財源	120,000 千円	正規職員業務量	6.5 人工

指標	アウトプット活動指標1	事業参加者数(単位:人)				という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
		2,646	3,000	3,676	3,400	3,800	4,300	
	↓							
	アウトカム成果指標1	資金調達を行った道内スタートアップの数(単年度)(単位:社)				という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
		27	40	19	52	58	62	
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	様々な層をターゲットとしたイベント・セミナー等の実施により、事業参加者数は順調に増加。資金調達社数は、成長途中のため資金調達前の企業が多く未達だが、今後は戦略的に重点分野を絞り増加させていく。						
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
	↓							
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方							

今年度の見直し内容	令和6年度より、STARTUP CITY SAPPORO事業をSTARTUP HOKKAIDO実行委員会事業に統合。
来年度以降の方向性	引き続きSTARTUP HOKKAIDO実行委員会での活動を主軸とし、オール北海道体制でスタートアップ・エコシステムの構築を目指していく。